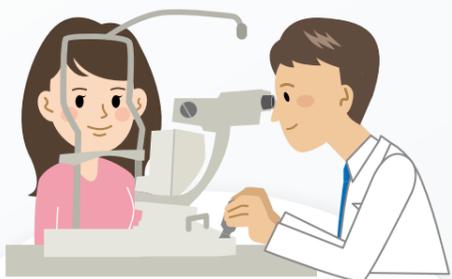




目の健康 について知ろう

コンタクトレンズのケア、 毎日行っていますか？

使い捨てタイプは再装用ができないのでケアの必要はないのですが、2週間タイプなどのコンタクトレンズは毎日のケアがとても大切です。適切なケアを怠り、コンタクトレンズが汚れてくると、乾燥感や異物感などをはじめとした不快感を生じます。また、汚れは雑菌の繁殖を促し、アレルギーや感染症の原因になります。



レンズを外す前に必ず石鹸で手をよく洗い、レンズは指定された洗浄液でこすり洗いと十分な濯ぎを行いましょ。ソフトレンズの場合は洗浄液で洗浄後に必ず消毒（保存）を行ってください。レンズを付けるときもきちんと手洗いを行ってからレンズを装用し、ケースは流水で濯いで自然乾燥させます。



眼鏡レンズの選び方は？

眼鏡を新調する際は、まず眼科での受診をおすすめします。眼科では単に視力を測るだけでなく、目の健康状態も確認できます。これにより、気づかないうちに進行している可能性のある目の病気を早期発見できる利点があります。眼科での検査後、医師から眼鏡処方箋が交付されます。この処方箋を持ってメガネ店に行くことで、自分の目に最適なレンズを選ぶことができます。

このマークが目印!



眼鏡は単なるファッションアイテムではなく、視力矯正のための医療機器としての側面も持っています。2022年4月から、眼鏡作製技能士という国家資格が新設されました。

この資格を持つ専門家がいますメガネ店を選ぶと、自分の目に最適で快適な眼鏡を手に入れることができるでしょう。

2種類の点眼剤から 配合点眼剤といわれる点眼剤 1剤に変更になりました。 これまでより点眼回数が 少なくなりましたが 効果は大丈夫でしょうか？

配合点眼剤とは複数の有効成分が組み合わさった点眼剤のことを指し、ひとつの点眼剤に複数の有効成分が含まれています。

配合点眼剤を使用することにより患者さんの点眼の手間が減り点眼をし忘れることを防ぐことが期待できます。またこれまでよりも点眼回数が少なくなりますが複数の点眼剤を点眼していたときと同等の効果を得ることもできます。

ただし複数の有効成分が含まれているので必要以上に点眼してしまうと副作用の発現リスクが高まりますので注意が必要です。ご自身の判断で点眼回数を増減せず眼科の先生から指示があった用法・用量をきちんと守って点眼しましょう。

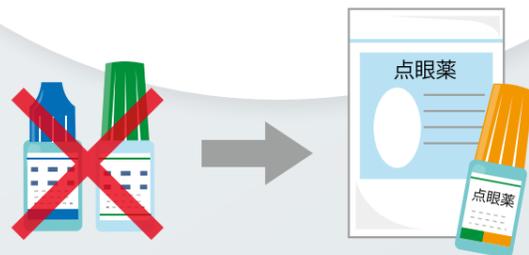
1月4日は 「世界点字デー」です。

「世界点字デー」が1月4日に制定されたのは、点字を完成させたフランス人のルイ・ブライユ氏の誕生日にちなんでいます。ブライユ氏は5歳で両眼の視力を失ってしまいましたが、わずか15歳で現代の点字システムを作り出しました。英語やフランス語で点字のことを「braille」といいますが、これも彼の功績によるものです。



新札と 視覚障害者支援

新札の特徴として、識別マークの改良と額面数字の大型化が挙げられます。触って識別しやすいマークが統一され、各お札の種類ごとに位置が変わっています。また、表裏の額面数字が大きくなり、視覚的に識別しやすくなりました。



日本失明予防協会について

私たちは、広く一般の方々へ眼疾患の予防等の大切さを知っていただくための啓発活動や眼病研究者への研究助成など、皆さまの目の健康に役立つための諸活動を公益的な立場で行っています。

協賛

